



東風

六月議会報告

くらしのアンケートに850もの回答が寄せられました。ありがとうございます。新型コロナウイルスの流行もおさまってきていますが、まだ終息とはいえない状況です。市民の生活状況を質問した項目では、苦しくなったとの回答が70%以上あり、新型コロナウイルスや物価高での生活環境の厳しさが反映されています。

その他にもたくさん要望が寄せられました。寄せられた要望をもとに質問を行いました。県や関係機関に要望し待っているだけでは、市民に寄り添っているとは言えません。市の改善方法も示してほしいものです。

岩井康議員

生活への対応



給付金の支給

①住民税非課税世帯3万円

②均等課税世帯3万円

※今後支援枠拡大

③児童手当受給者へ子育て支援金給付5万円

※家計が急変した保護者と令和5年市民税非課税世帯は臨時申請の受付開始

④一人親への支援

◇幼稚園保育園の一時預かりや家事支援

◇病児医療費を半額補助

助

防災対策

◇高校生医療費助成の所得制限を撤廃

6月の台風2号時に防災無線が全く聞こえなかったという声が多く寄せられました。

市民アンケートでも、防災ラジオの配布が必要だと答えている人が10%に上っており、導入について市の考えを質問した。

しかし、前回の回答を繰り返すだけに終始しました。市の回答では、台風2号時の一斉配信で避難情報が市民に伝わったというが、多くの市民に伝わったとは思えません。

市の回答

①聞こえずらいことは認識している。

②防災ラジオは高額な費用が掛かるため導入は難しい。

③防災無線、メール発信、ホームページ、ツイッター、フェイスブック、ライン等への一斉配信を行う。今回もこのシステムで防災対策で、情報が迅速に伝わったと考えている。

あびバス路線拡張

東部地域の路線バスは、本数が少なく、終わりの時刻も早い。外出もままならないとの声があります。また、全市的に、あびバスの増便や運行地域の拡充、遅い時間までの運行を求める声が多数寄せられています。市民の声を具体的な対応にしたいのが現状です。

東我孫子駅の改修を



野村貞夫議員

安心な歩道を

2006年から利用しやすい駅にしてほしいという声があり、2023年のくらしのアンケートでも同じ要望が寄せられています。住民からも要望書が提出されましたが、具体的な改善策が示されていません。

高年齢者や身体障害者、車いす利用者も利用しやすい駅にしてほしいという要求内容の提案を行いました。

しかし、駅構内は、JRの管轄であり実現は難しいとの回答でした。

市の回答

①JRの特定交通事業計画に位置づけられていないため、整備計画はない。

②交通バリアフリー法の駅の基準に当てはまらない。周辺の道路の整備、駅前広場などの改修の予定はない。

③車いす利用者には、バリアフリーがされている。

型コロナの影響のため中止した。

る天王台駅利用を案内している。

④構内に遮断機が設置され通り抜けの心配はなくなりました。しかし、小学生がまきこまれた事故の際に設置された北側アーチ状の柵をとるわけにはいかない。

2023年くらしのアンケートには、整備状況が悪い、歩道が狭い、自転車の通行に危険など25%が道路に関して不安に思う事が書かれています。「安心して通行できるように」という市民の要望について市の対応策を質問しました。

①現状は把握している。千葉県土木事務所に早期に安全対策の実施を要望している。

②自転車専用道路の計画はない。

※メールやラインに登録しなければ、情報を受け取ることが出来ない。市民に迅速に情報が伝えられたのだろうか。市民の命を守るための確実な方法を考える必要がある。

※市の管轄では無いが、市としての改善方法も考える必要がある。

私は、核兵器廃絶と戦争のない平和な世界を訴えていかなければなりません。

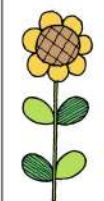
毎年、核兵器の廃絶をめざし、8月の広島・長崎に向かって全国から行進しています。我孫子市でも7月22日に行進し、柏市に引き継ぎました。

今年G7首脳会議が被爆地広島で行われました。しかし、首脳会議声明は、「米英仏が核兵器を放棄するのではなく、抑止力として持つことを容認する内容」でした。

被団協の木戸事務局長は、被爆地から核抑止力論を公然と宣言する広島ビジョンを出したことにたいして、「今は怒りに震えている。抑止論に立った議論で戦争をあおるような会議になった」。カナダ在住の被爆者サロー節子さんは、「G7広島サミットは大きな失敗だった。首脳たちの声明からは体温や脈拍を感じなかった」「死者に対する大きな罪だと思う」「原爆資料館で何を感じ、何を考えたのか。その声を聞き取った」と、怒りと強い批判の声がなされました。

私は、核兵器廃絶と戦争のない平和な世界を訴えていかなければなりません。

私は、核兵器廃絶と戦争のない平和な世界を訴えていかなければなりません。



我孫子共産党後援会決起集会



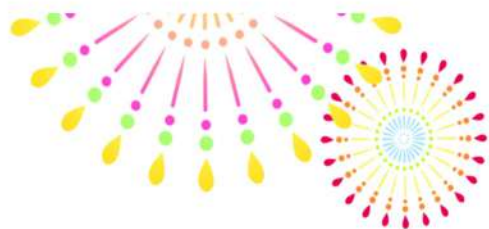
6月24日に近隣センター「こもれび」を会場にして、共産党我孫子市委員会と我孫子共産党後援会の共催で、決起集会「市議選勝利の集い」を行いました。11月の市議会議員選挙で5期目をめざす岩井議員と、野村議員からバトンを受けて初挑戦する船橋 優さんが決意を表明しました。



岩井 康 議員



船橋 優さん



我孫子歴史散策 一里塚
一里塚は、街道の里程標として設けられたものです。江戸時代の初めに整備が始まり、一里(約4km)ごとに塚を作りました。本来は道の両側に對で作られたものですが、道路の拡張などで現在は

片側だけが残っている所がほとんどです。我孫子市内には水戸道(1683年)以前の旧水戸街道(国道356号線)沿いの根戸・東我孫子・湖北・布佐の4カ所に設けられました。現在は東我孫子と湖北の2カ所に塚が残っています。また、布佐には戦前に千葉県が建てた一里塚があります。上の写真は湖北の一里塚です。こんもりとした塚に木々が茂り昔の面影を残しています。ここから成田に向かって行くと、消防署布佐分館の前に一里塚の碑があります。

危険な十字路 — 修理後すぐ破損 —

布佐地区のアンダーパスから出たすぐの場所にある十字路です。この十字路は、一日中大型車の行き来が激しい所です。

以前にも、左折する大型車が曲がり切れずにガードレールに接触し破壊されたことがあります。岩井議員が道路課に現状を話し、一刻も早く新しいガードを設置するよう要望し、新しいガードが設置されました。しかし、短期間で同じ場所のガードレールが破損されました。

この十字路は、児童・生徒の登校・下校で行き来する場所です。子どもたちだけでなく住民も利用しており、危険な場所です。

岩井議員は、直ちに現場を確認し修復するように市に要請しました。



国民平和大行進

広島と長崎に原爆が投下されてから78年が経ちました。今年も「核兵器禁止・廃絶」を訴えて、市役所第2駐車場から手賀沼公園まで行進をしました。

2021年1月に国連で「核兵器禁止条約」が署名・批准されました。

しかし、日本政府はアメリカの核の抑止力に守られていることを理由に、署名批准をしてい



ません。「日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准せよ！」声を大きく広げていくことが大切です。

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

無料法律相談

東葛事務所の弁護士による相談です。相談のある方はご連絡をお願いいたします。

相談日 毎月第4木曜日 14:00~16:00
場所 岩井事務所
連絡先 090-7250-7213

